

【事務事業調査】

事務事業名	水道事業会計出資金			予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-04-01-03-0005-03-01
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 係長	業務管理担当 加藤輝夫	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？	
計画	H23 事後 評価	水道事業会計の経営基盤を安定させるために、必要な額を出資しました。 国から示されている繰出基準の範囲内での出資にとどめて、基準外の出出しはしませんでした。	水道事業の経営基盤の安定化や健全な運営が図られます。
	H25 事前 評価	水道事業会計の経営基盤を安定させるために、必要な額を出資します。 国から示されている繰出基準の範囲内での出資にとどめて、基準外の出出しはしないこととします。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
国から示されている繰出基準の範囲内での出資			平成21年度の決算額・・・25,614,836円（繰出基準内の額） 平成22年度の決算額・・・25,558,836円（繰出基準内の額） 平成23年度の決算額・・・25,501,836円（繰出基準内の額） 平成24年度の決算見込額・・・25,443,837円（繰出基準内の額）

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 繰出金	18,987	統合前の簡易水道企業債償還元金分 13,805,271 " 償還利子分 1,553,119
2		栃木県市町村総合交付金 3,628,000
		計 18,986,390
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	18,987	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	18,987		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	18,987		